～Frequently Asked Questions～

よ く あ る 質 問

【市の施策、特色等】

Ｑ１　川越市の特色、強みは何か。

Ａ　川越市は、都心から電車で 30 分程度の首都圏に位置しています。小江戸と呼ばれる豊かな歴史と交通の便を活かした観光地として知られていますが、観光だけではなく、農業・流通業・商業・工業などがバランスよく発展しています。これらの様々な分野の強みを活かしたまちづくりを進めていくことができます。

Ｑ２　川越市の主要な施策は何か。

Ａ　将来都市像である「ずっと安心、もっと幸せ、魅力あふれるまち　川越」の実現に向け、第五次川越市総合計画を策定し、この計画に基づいた取組みを進めています。前期基本計画（実施期間：令和８年度から令和 10 年度）では福祉、教育、環境等の８分野から 38 の施策を掲げています。

Ｑ３　川越市だからできる仕事は何か。

Ａ　川越市は平成 15 年（2003 年）に埼玉県内で初めて中核市に移行しました。中核市には、都道府県が行うこととされている事務の内、身体障害者の手帳の交付、診療所、助産所の開設許可、産業廃棄物処理業の指導監査、土地区画整理組合の設立の許可等、約 2,500 の事務が移譲されます。

これにより、市民にさらに身近な立場から、そのニーズに合った、質の高いサービスを提供することができます。また、川越市の実情にあった個性豊かなまちづくりを推進することができます。

Ｑ４　川越市が求めている人物像は何か。

Ａ　以下の URL（市ホームページ）にて「川越市人財育成基本方針」を公表しています。
https://www.city.kawagoe.saitama.jp/shisei/seisaku/1008208/1008209/1008210.html
こちらにめざす職員像
（「誇りを持ち 川越の未来を想い 市民とともに歩む職員」）
を示しています。詳しくは、上記 URL で御確認ください。

Ｑ５　川越市が抱えている課題は何か。

Ａ　経済情勢や雇用環境の変化に加え、少子高齢化や人口構造の変化を受けて、市の財政は今後も厳しい状況が続くと見込まれています。市民ニーズが多様化、複雑化している中で、限られた行財政資源を効果的に活用していくことが求められています。

Q６　職員の意見を直接施策に反映させるような仕組みはあるか。

Ａ　職員の創意工夫による改善の意見や考案の提出を奨励して事務能率の向上を図るとともに職員の勤務意欲を高めることを目的とする「事務改善提案」制度があります。優秀な改善案は市政に取り入れます。

Q７　川越市職員の人数と平均年齢は。

Ａ　川越市には、令和８年４月１日現在、2,442 人の職員がいます。このうち女性は1007 人で、全体の 41.24％です。

また、職員全体の平均年齢は 42.3 歳となっています。

Q８　川越市職員の市内・市外在住者の比率は。

Ａ　令和８年４月１日現在、2,442 人の職員のうち川越市内在住者は 1,444 人で、全体の 59.1％です。

【採用後の処遇・人事等について】

Q１　専門職は、何人くらいいるのか。

Ａ　令和８年４月１日現在の事務職以外の職種の人数は、次のとおりです。

なお、配属先、職務内容の概要については募集案内をご覧ください。

人数／職種	合計	男性	女性
土木	145 人	136 人	９人
建築	43 人	32 人	11 人
電気	31 人	31 人	０人
機械	１９人	19 人	０人
化学	１９人	16 人	３人
保育士	256 人	４人	252 人
保健師	76 人	１人	75 人

Q２　異動の周期について

Ａ　原則として５年を目安に異動します。

また、以下のようなキャリア形成の機会を設けています。

・庁内公募制度

一定の要件を満たす職員が希望する事務事業を所管する所属の選考を受け、合格した職員が当該所属に異動し、当該事務事業に従事する制度です。

若手や中堅職員の主体的なキャリア形成を支援し、やりがいや能力の向上を図るとともに、組織の活性化に資することを目的としています。

・庁内フリーエージェント制度

一定の条件を満たした職員が、自らが希望する所属への異動に挑戦することのできる制度です。

自身の経歴や実績を希望部署にアピールし、選考に合格した場合は、希望部署への異動が可能になります。職員自らが希望する部署や業務に挑戦できる機会を提供し、職員の能力、モチベーション等の向上を図ることを目的としています。

・任命替え制度

一定の要件を満たす事務職の職員が選考を経て、希望する別の職種（技術職）に任命される仕組みです。

職員に新たな能力を発揮する機会を提供し、個々の能力や興味に応じた成長の場を作ることを目的としています。

Ｑ３　昇任試験について

Ａ　昇任試験は、実施していません。

Ｑ４　育児休業等の取得状況について

Ａ　令和７年度の育児休業等の取得状況については以下のとおりです。

	育児休業	部分休業
男性職員	49 人	43 人
女性職員	93 人	114 人

※育児休業とは、３歳に満たない子を養育する場合に取得できる制度です。

※部分休業とは、小学校就学前の子を養育する場合に取得できる制度で、１日の勤務時間の全部又は一部について、勤務しないことができます。

【採用試験について】

Ｑ１　採用予定人員は、増える可能性はあるのか。

Ａ　職員の数は条例で決まっており、欠員状況に応じて職員を採用しています。現在の採用予定人員は、募集案内を作成した時点での欠員状況によって決定しています。したがって、最終合格者が決まるまでの間に新たに欠員が生じた場合は増える可能性があります。

Q2　昨年度の最終合格者の男女比率は。

Ａ　令和７年度（令和８年４月１日採用）の最終合格者は 161 人中、男性が 78 人、女性が 83 人です。

Q3　他市町村の出身者は、不利にならないのか。

Ａ　不利にはなりません。令和７年度（令和８年４月１日採用）の最終合格者は 161 人中、市内が 52 人、市外が 109 人です。

Q4　第一次試験の内容について

A１　**≪事務（大学・短大・高校）・土木（大学・高校）・建築（大学・高校）・電気（大学・高校）・機械（大学・高校）・保育士・保健師≫**

第一次試験の内容は、以下の通りです。

職種（受験区分）		面接試験	教養試験		専門試験	SPI3
			大卒程度	高卒程度		
事務	大学Ａ	○	○			
	大学Ｂ	○	○		○	
	大学Ｃ	○				○
	短大	○		○		
	高校	○		○		
土木	大学Ａ	○			○	
	大学Ｂ	○				○
	高校	○			○	
建築	大学Ａ	○			○	
	大学Ｂ	○				○
	高校	○			○	
電気	大学Ａ	○			○	
	大学Ｂ	○				○
	高校	○			○	
機械	大学Ａ	○			○	
	大学Ｂ	○				○
	高校	○			○	
化学		○				○
保育士		○			○	
保健師		○				○

○**面接試験**：筆記試験の前に<u>個人面接</u>を実施します。筆記試験とは別日で行います。
なお、面接試験を受験していない人は筆記試験を受験できません。
※高校（事務、土木、建築、電気、機械）の受験者については、
<u>個人面接</u>を筆記試験と同日に実施します。

○**教養試験**：五肢択一のマークシート方式です。

○**専門試験**：五肢択一のマークシート方式で各職種、（事務（大学Ｂ）・土木（Ａ・高校）・建築（Ａ・高校）・電気（Ａ・高校）・機械（Ａ・高校）・保育士）に関連する専門科目となります。
※高校（土木、建築、電気、機械）の出題の程度は高校卒業程度のものです。

○**SPI３**：言語分野と非言語分野で職務遂行に必要な総合的な基礎能力をみる試験です。

Ａ２　**≪事務・電気・機械・保育士≫（民間企業等職務経験者）**

○面接試験：筆記試験の前に**個人面接**を実施します。筆記試験とは別日で行います。
なお、面接試験を受験していない人はSPI３を受験できません。

○SPI３：言語分野と非言語分野で職務遂行に必要な総合的な基礎能力をみる試験です。

Ａ３　**≪学芸員（日本美術）≫**

○SPI３：言語分野と非言語分野で職務遂行に必要な総合的な基礎能力をみる試験です。

Ａ４　**≪事務（障害者対象）≫**

○基礎力検査：五肢択一の問題です。出題の程度は高校卒業程度のものです。

○性格特性検査：公務員に求められる資質をみる検査です。

Q5　第二次試験の内容について

Ａ１　**≪事務（大学・短大・高校）・土木（大学・高校）・建築（大学・高校）・電気（大学・高校）・機械（大学・高校）・保育士・保健師≫**

≪事務・電気・機械・保育士≫（民間企業等職務経験者）

性格特性検査・グループワーク・面接試験を実施します。

性格特性検査は、第一次試験合格者に受験用ＵＲＬをメッセージで送付し、各自Webで実施します。

○性格特性検査：公務員に求められる資質をみる検査です。

○グループワーク：集団で、課題について作業をしていただきます。

○面接試験：**個人面接**を実施します。

Ａ２　**≪学芸員（日本美術）≫**

性格特性検査・プレゼンテーション面接試験を実施します。

性格特性検査は、第一次試験合格者に受験用ＵＲＬをメッセージで送付し、各自Webで実施します。

○性格特性検査：公務員に求められる資質をみる検査です。

○プレゼンテーション面接試験：本市が指定したテーマについて、面接官の前で**プレゼンテーションを行った後に個人面接**を実施します。

Ａ３　**≪事務（障害者対象）≫**

○面接試験：**個人面接**を実施します。

